

台所で宝石を作る

キラキラかがやく^{ほうせき} 宝石^{つく} を作^{ざいりょう} ってみ^{だいどころ} よう。材料は、台所に
ある^{しお} 塩^{みず}。水^{しお} に塩^{しお} をた^く たくさんと^か して、ゆ^っ っくりと^{じょう} じょうは
つ^さ せる。すると^{しろ} と白^く かがやく^{けっしょう} 結^く 晶^{ふう} が^で できる。工^ふ 夫^ず すると、
星^{ほし} の形^{かたち} や船^{ふね} の形^{かたち} の結^{けっしょう} 晶^{つく} も^作 れる。ミョウバンでは、も^っ と^か
ん^た んに^で できる。



砂糖^{さとう} や^{おな} ホウサン^{けっしょう} で^同 じ^{じょう} ように^結 晶^く を^作 っ^て み^よ う。



読んでみよう

『けっしょうづくり』

(みんなで実験楽しく科学あそび 10)
牧衷構成・文 関戸勇写真 偕成社 2006
978-4-03-339300-1

『塩』

片平孝著 あかね書房 2005
978-4-251-03366-6

『しお』

半田昌之監修 鈴木出版 1994

『塩の結晶』

少年写真新聞社 1987

